

社会福祉法人育木会 学びの保育園G
令和2年度（2020年度）事業報告
【西巣鴨・学びの保育園】

1. 令和2年度（2020年度）事業計画の確認

1. 『人と組織の成長』について次のステージに進化させる

- ⇒ ・ 執行部への継続とメンバーを巻き込んだチームビルディングを並行して進め、さらに組織開発の風土や文化の定着を進める。
- ・ 保育スキルの向上については、今期も全体研修や各園にてレベルを上げて進める。
 - ・ メンバーのキャリアパスの提示の検討をスタートさせる。

2. 『独自性高い保育サービスの実現』を深める期とする

- ⇒ ・ 保育の仕事の思いを共有する法人内広報誌をさらに進化させる。
- ・ 学びの保育園と言え、 「〇〇！」と言われる独自性の探求が必要。
 - ・ 第三者評価について、組織的な対応が必要と思える。
 - ・ 個人評価については、少しずつ勉強と研究を進める。

3. 『園の収益性と発展性の向上』を継続して進める

- ⇒ ・ 園の権限移譲と収益の強化が進んできたので、褒賞の検討も含めさらに進める。
- ・ 今春に藤沢市善行で1園開園。来春には府中市で1園開園予定。1年1園を今後も進める。
 - ・ 監査の文書指摘ゼロを今年も実現。永遠に目指していく。
 - ・ 保育の発展のために、リーダー職のミッションを明確にするスタートの年にする。

2. 令和2年度(2020年度) 事業計画のふりかえり①

1. 『人と組織の成長』について次のステージに進化させる

- ⇒①執行部のみならずメンバーを巻き込んだチームビルディングを並行して進め、さらに組織開発の風土や文化の定着を進める。
- ②保育スキルの向上については、今期も各園にてレベルを上げて進める。
 - ③メンバーのキャリアパスの提示の検討をスタートさせる。



- ①執行部のチームビルディングはかなり進み、少しずつ組織風土や文化として定着。今後はコアリーダーやメンバーを巻きこんだチームビルディングが必要と思える。
- ②スキル研修については各園で濃淡もあるものの、各園の課題感を念頭に進行してはいる。但し各園のプロセスやナレッジについては法人全体で共有はしたい。
- ③キャリアパスについては法人本部で検討をスタートしたものの。繊細な課題であるため、時間をかけて進めていくことに方針転換。

2. 令和2年度（2020年度）事業計画のふりかえり②

2. 『独自性高い保育サービスの実現』を深める期とする

- ⇒①保育の仕事の思いを共有する法人内広報誌をさらに進化させる。
- ②学びの保育園と言えは、「〇〇！」と言われる独自性の探求が必要。
- ③第三者評価について、組織的な対応が必要と思える。
- ④個人評価については、少しずつ勉強と研究を進める。
- ⑤保育の発展のために、リーダー職のミッションを明確にするスタートの年にする。



- ①は年4回発行し少しずつ浸透。発行回数含め検討し、内容についてもさらなる進化を期待。
- ②理念である『子どもの心の足腰を育み、、、、』について⇒『自分も他者も認める保育園』
⇒『たくさんの体験を通して、自己肯定感を育む』と1年かけて園長会にて掘り下げてきた。
その実現に向けた活動については園に委任状態。8期以降をどうするか。
- ③として保護者満足度調査の実施準備を完了。実施回数を年1～2回にするか議論したい。
- ④はミッションシートを活用した1 on1のF Bを園長が年に2回実施。その試みを進化させる。
- ⑤リーダの活動については各園で状況はさまざま。法人主導で指針が必要と考える。

2. 令和2年度（2020年度）事業計画のふりかえり③

3. 『園の収益性と発展性の向上』を継続して進める

- ⇒①園の権限移譲と収益の強化が進んできたので、褒賞の検討も含めさらに進める。
②今春に藤沢市善行で1園開園。来春には府中市で1園開園予定。1年1園を今後も進める。
③監査の文書指摘ゼロを今年も実現。永遠に目指していく。



- ①としては、園長と各園執行部が中心となり事業計画、予算計画を立案し、推進する体制が定着。また収益達成園にファミリーボーナスを制度化。
- ②6園目となる府中緑町・学びの保育園を今春開園。
- ③監査については昨年同様、文書指摘無し。

3. 保育理念と保育目標

【保育理念】※5園共通

こどもの『心の足腰』を育み、ひとりひとりが生き生きと輝く社会を実現する

【保育目標】

- ①進んであいさつができる子ども
- ②自分の思いや意見を相手に伝え、相手の話を聴くことができる子ども
- ③色々なことに自ら挑戦する子ども

【7つの学びプログラム】

- ① ニコニコ毎日挨拶活動
- ② 運動神経バツグン学び体操
- ③ 生き物育てるいきものがかり
- ④ 地域と社会交流1・2・3
- ⑤ 菜園と収穫と食育
- ⑥ 新しいことに挑戦し体験する「夢くらぶ」
- ⑦ 伝える、聴く、プチ発表会

4. 職員研修

【園内研修】 ※各園ごとに実施（詳細は各園の報告に記載）

【新卒職員研修（社会人としてのマナー研修）】

【チームビルディング研修（年間通して 振り返り含む）】

- ・執行部（園長/主任/副主任対象）
- ・給食室メンバー

【全体研修（9月）】

- ・保育の当たり前を見直す（講師 保育コミュニケーション協会 松原美里氏）
- ・各園リーダー職の取り組みについて
- ・経営計画

【メンター/メンティー研修（年間通し月1回 新卒職員と中堅職員のペアで実施）】

【ミドル（中堅）及びベテラン職員研修（12月 ※数回に分けて実施）】

- ・学びの保育園の独自性（らしさ）の探求

【全体研修（1月に2回に分けて実施。内容は同様）】

- ・遊びや自分の保育活動を表現する写真を用いて、学びの保育園の保育への思いを探求する

【新入職者研修（2月）】

- ・2021年4月入職者向けの研修（入職手続き、園の理念・方針等）

5. 各園の報告 西巣鴨・学びの保育園 ①

【保育所名】 西巣鴨・学びの保育園

【所在地】 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-13-5-2F

【事業開始日】 平成28年4月1日

【開所時間】 7:15~19:15（延長保育18:16~19:15）

【休園日】 日曜日、祝日、年末年始（12月29日~1月3日まで）

【受け入れ年齢】 産休明けから就学まで

【定員】 70名 （内訳） 0歳 1歳 2歳 3歳 4・5歳
6名 10名 12名 18名 36名

【職員数】 園長1人、主任保育士1人、副主任保育士2人、保育士11人、時短保育士3人
保育補助3人、看護師1人、栄養士2人、調理師2人、事務1人
用務1人、嘱託医2人（小児科・歯科） ※2021年3月1日現在

5. 各園の報告 西巣鴨・学びの保育園 ②

【実施事業】

0歳児保育、延長保育（1時間）、地域子育て支援事業、
地域高齢者との交流（高齢者施設の訪問）、実習生受け入れ
福祉なんでも相談窓口の設置

【園内研修】

- 保育自己評価振り返り研修
- ミドルリーダー研修
- 若手職員研修
- 幼児の姿、乳児の姿研修
- 食育について
- 異年齢での保育と保育環境
- 保育の質
- アクションカード研修（オンライン） ●遊びのとらえ方と環境設定

※その他自治体主催の研修、キャリアアップ研修に各自参加

5. 各園の報告 西巣鴨・学びの保育園 ③

【年間行事 令和2年度（2020年度）度実施分】

2020年度 西巣鴨・学びの保育園		
	園（子ども）の行事	保護者の行事
4月	入園進級おめでとう会	
5月	子どもの日	
6月	歯磨き指導	
7月	七夕 夏祭り	
8月		
9月	防災引き取り訓練	防災引き取り訓練
10月	運動会 芋ほり遠足	運動会
11月	イケバス遠足（5歳児）	
12月	生活発表会 クリスマス会	生活発表会
1月	新年お楽しみ会 イケバス遠足（5歳児）	個人面談
2月	節分 5歳児お泊り保育 入園説明会 夢くらぶ	入園説明会
3月	ひな祭り お別れ遠足 卒園式	卒園式
<ul style="list-style-type: none"> ・その他 定期健康診断（内科・歯科） 体操教室（3歳児以上） ・毎月実施 誕生会 身体測定 避難訓練 0歳児健診 絵本読み聞かせ会 ・老人ホーム訪問／保育参加（年間を通して実施）※コロナ禍により中止 		

6. 令和2年度（2020年度） 理事会開催状況

【理事会開催日時と出席人数】

- ①第46回 R2.5.25開催 出席者9名（理事7名 監事2名）※リモート開催
- ②第47回 R2.7.27開催 出席者9名（理事7名 監事2名）※リモート開催
- ③第48回 R2.9.28開催 出席者9名（理事7名 監事2名）※リモート開催
- ④第49回 R2.11.30開催 出席者9名（理事7名 監事2名）
- ⑤第50回 R3.1.25開催 出席者9名（理事7名 監事2名）※リモート開催
- ⑥第51回 R3.3.22開催 出席者9名（理事7名 監事2名）※リモート開催

計6回

7. 令和2年度（2020年度） 評議員会開催状況

【令和2年度評議員会開催日時と出席人数】

①第7回 2020年（令和2年度）第1回 R2.6.11 開催
出席評議員4名、法人3名（理事長含む） 計7名

※第8回評議員会（R2年12月開催予定）は開催を中止
（新型コロナウイルス感染症の流行状況を考慮）

計1回